様式第４のホ（第４条、第５条関係）

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		ホテル業（ボイラー燃料を貯蔵）		
タンクの設置方法		タンク室・直埋設・漏れ防止		
タンクの種類		鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク 鋼製二重殻タンク・鋼製強化プラスチック製二重殻タンク		
タンクの構造、設備	形状	円筒横置	常圧・加圧（　　kPa）	
	寸法	内径 2,000 ㎜　胴長 4,000 ㎜　鏡 500 ㎜	容量	16,000 リットル
	材質、板厚	SUS304 鏡板　6.0 ㎜・SUS304 胴板　6.0 ㎜		
	外面の保護	2 ㎜以上の FRP により、微少な間隔を保持して被服する		
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要	鋼板と FRP との間隔に検知液を満たし、漏れを検知する		
	通気管	種別	数	内径又は作動圧
		無弁通気管	1	50mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧
				kPa
	可燃性蒸気回収設備	有（　　）・無		
	液量表示装置	フロート式	引火防止装置	有・無
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要		砕石による基礎上に設置する		
注入口の位置		遠方注油口	注入口付近の接地電極	有・無
ポンプ設備の概要		油中ポンプ×1 基		
配管		鋼管（STPG）		
電気設備		電気設備技術基準による		
消火設備		第 5 種消火設備　２本		
工事請負者住所氏名		○○県○○市○○町○○丁目 1－1 ○○株式会社○○課　○○太郎　　電話○○○（○○○）○○○○		

備考　1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

2　「直埋設」とは、地下貯蔵タンク（二重殻タンクを含む。）をタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。

3　「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第 13 条第 2 項第 2 号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第 1 号ロに掲げる措置を講じたものをいう。